



## 2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月31日

上場会社名 **santec**株式会社（登記社名：サンテック株式会社） 上場取引所 東  
 コード番号 6777 URL <http://www.santec.com/jp>  
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鄭 台鎬  
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員業務部長 （氏名）山下 英哲 TEL 0568-79-3535  
 四半期報告書提出予定日 2018年7月31日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨）

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	1,028	△21.7	51	△83.7	138	△62.3	99	△67.3
2018年3月期第1四半期	1,313	38.4	316	522.3	366	—	304	—

（注）包括利益 2019年3月期第1四半期 74百万円（△77.2%） 2018年3月期第1四半期 326百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	8.46	—
2018年3月期第1四半期	25.87	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	9,673	8,293	85.7	705.18
2018年3月期	9,615	8,395	87.3	713.85

（参考）自己資本 2019年3月期第1四半期 8,293百万円 2018年3月期 8,395百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	0.00	—	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,100	△14.4	150	△68.6	190	△66.7	150	△67.5	12.75
通期	4,700	2.0	660	△0.9	710	△0.6	570	2.4	48.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	11,961,100株	2018年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	200,443株	2018年3月期	200,443株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	11,760,657株	2018年3月期1Q	11,760,774株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2018年8月1日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年6月30日まで。以下、「当第1四半期」)における世界経済は、欧米経済においては個人消費や設備投資の拡大により底堅く推移し、アジア・新興国経済においては先進国の景気拡大により輸出が持ち直すなど、総じて安定的に推移いたしました。しかしながら、当社の属する光通信業界においては、前年度下期より需給調整の動きがありました。

このような中、当社グループは、2019年3月期の基本方針として「新製品開発とグローバル営業推進加速」を掲げ、事業活動を展開してまいりました。

その結果、当第1四半期における売上高は、前第1四半期に製造現場向け波長可変光源売上が好調であったことに対する反動減により、1,028百万円(前第1四半期比21.7%減)となりました。これに伴い営業利益は、51百万円(前第1四半期比83.7%減)となり、為替差益50百万円を計上したことにより、経常利益は138百万円(前第1四半期比62.3%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、99百万円(前第1四半期比67.3%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 光部品関連事業

同事業におきましては、北米向けモニタ製品が安定的に推移いたしました。前第1四半期に好調であったデータコム向けフィルタ製品が減少したため、当第1四半期の売上高は343百万円と、前第1四半期の468百万円と比較して26.7%減少いたしました。セグメント損失は38百万円と、前第1四半期のセグメント利益98百万円に比べて悪化しております。

## ② 光測定器関連事業

同事業におきましては、主に中国を中心とするアジア地域への製造現場向け波長可変光源の売上が、前第1四半期と比較して減少したことにより、当第1四半期の売上高は591百万円と、前第1四半期の712百万円と比較して17.0%減少いたしました。セグメント利益は70百万円となり、前第1四半期のセグメント利益206百万円に比べて減少しております。

## ③ システム・ソリューション事業

同事業における当第1四半期の売上高は94百万円と前第1四半期の133百万円と比較して28.9%減少いたしました。セグメント利益は19百万円と、前第1四半期のセグメント利益11百万円に比べて増加しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末(9,615百万円)に比べ58百万円増加し、9,673百万円となりました。これは、投資有価証券が増加したことによるものであります。

## ② 負債

当第1四半期末の負債は、前連結会計年度末(1,219百万円)に比べ160百万円増加し、1,380百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

## ③ 純資産

当第1四半期末の純資産は、前連結会計年度末(8,395百万円)に比べ101百万円減少し、8,293百万円となりました。これは、配当による利益剰余金が減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました内容から変更はございません。なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は今後の様々な要因によって変動する場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,595,762	2,187,435
受取手形及び売掛金	842,777	891,302
電子記録債権	30,293	23,937
有価証券	105,206	220,021
商品及び製品	261,843	295,949
仕掛品	89,968	138,312
原材料	190,175	227,474
その他	56,318	93,855
貸倒引当金	△914	△1,384
流動資産合計	4,171,430	4,076,903
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	1,381,871	1,368,348
機械装置及び運搬具(純額)	16,400	15,374
土地	1,592,577	1,592,577
リース資産(純額)	616	493
建設仮勘定	37,067	17,685
その他(純額)	138,046	162,362
有形固定資産合計	3,166,579	3,156,843
無形固定資産	26,816	24,216
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,211,663	2,374,691
その他	38,753	41,014
投資その他の資産合計	2,250,417	2,415,706
固定資産合計	5,443,813	5,596,765
資産合計	9,615,244	9,673,669

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	268,575	427,245
未払法人税等	128,573	45,415
賞与引当金	9,099	44,644
その他	315,007	359,480
流動負債合計	721,255	876,786
固定負債		
退職給付に係る負債	454,469	459,084
資産除去債務	12,444	12,516
その他	31,736	31,911
固定負債合計	498,650	503,512
負債合計	1,219,906	1,380,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	2,470,648	2,393,763
自己株式	△97,374	△97,374
株主資本合計	8,561,305	8,484,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△117,104	△150,903
為替換算調整勘定	△48,862	△40,146
その他の包括利益累計額合計	△165,966	△191,049
純資産合計	8,395,338	8,293,370
負債純資産合計	9,615,244	9,673,669

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	1,313,581	1,028,776
売上原価	561,763	516,117
売上総利益	751,817	512,659
販売費及び一般管理費	435,006	461,087
営業利益	316,811	51,571
営業外収益		
受取利息	23,827	26,195
受取配当金	1,165	1,501
為替差益	14,565	50,880
その他	21,882	16,614
営業外収益合計	61,440	95,192
営業外費用		
支払利息	10	10
デリバティブ評価損	2,828	—
賃貸不動産関係費用	3,364	3,329
休止固定資産関係費用	5,073	4,930
その他	4	—
営業外費用合計	11,281	8,269
経常利益	366,970	138,494
特別利益		
投資有価証券売却益	26,927	—
特別利益合計	26,927	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	393,897	138,494
法人税等	89,592	38,969
四半期純利益	304,305	99,524
親会社株主に帰属する四半期純利益	304,305	99,524

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	304,305	99,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,623	△33,798
為替換算調整勘定	2,901	8,716
その他の包括利益合計	22,525	△25,082
四半期包括利益	326,830	74,442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326,830	74,442
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高				
外部顧客への売上高	468,205	712,171	133,204	1,313,581
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	468,205	712,171	133,204	1,313,581
セグメント利益	98,732	206,268	11,810	316,811

(注)セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高				
外部顧客への売上高	343,017	591,095	94,664	1,028,776
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	343,017	591,095	94,664	1,028,776
セグメント利益又は損失(△)	△38,307	70,851	19,027	51,571

(注)セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。